JUYOUNG PS
JuYoung Ps Co.,Ltd

文書番号 JYPS-ESG-S-001
制定 2026. 09. 22
JuYoung PS株式会社

HEALTH & SAFETY POLICY

安全衛生方針

Occupational Health & Safety Management Policy（韓国語原本：안전보건경영방침）

JuYoung PS株式会社は人と安全を最優先の価値と考え、持続可能な安全衛生管理体制の構築と無災害職場の実現に向けて、以下の安全衛生方針を定め、これを遵守します。

01 安全衛生経営の基本原則

01

安全衛生体制の強化

重大災害ゼロの達成に向けて自律的な安全衛生管理体制を構築し、継続的に改善します。

02

リスクアセスメントの充実

印刷・成形・断裁など全工程の有害・危険要因を常時洗い出し、根本的な安全対策を実施します。

03

安全文化の醸成と健康増進

全役職員が安全ルールの遵守を習慣化し、快適で健康的な作業環境をつくります。

02 具体的な実践課題

2.1 現場リスクアセスメントの常時実施 Risk Assessment

- **主要設備の安全管理** — 断裁機・印刷機・成形機・製袋機など主要製造設備における挟まれ・感電・火災などの有害・危険要因を事前に排除します。
- **常時改善体制の構築** — 定期的なリスクアセスメントで洗い出した危険要素を直ちに現場で改善し、その結果を記録・管理します。
- **工程別安全基準の策定** — 印刷、コーティング・ラミネート、スリット・切断、打ち抜き・パンチング、加工・成形、製袋など、工程ごとの特性に合わせた安全作業基準を運用します。

2.2 事故予防と安全提案 Accident Prevention

- **従業員参加型の安全活動** — 現場の従業員が自らヒヤリハットや危険要因を発見・提案する、自律的な安全文化を醸成します。
- **安全提案制度の運用** — 優れた安全提案を表彰し、改善事例を全事業所で共有することで役職員の参加を促します。
- **現場のコミュニケーション窓口** — 安全に関する意見を自由に提起できる窓口を運営し、提起した人が不利益を受けないことを保証します。

2.3 安全衛生教育と緊急時対応 Training & Emergency

- **定期安全教育の強化** — 法定の安全衛生教育および作業前安全ミーティング（TBM）を通じて、安全意識を高めます。
- **重大災害予防教育の義務化** — 全事業所の役職員を対象に、重大災害予防教育を義務として実施します。
- **緊急時対応訓練の定例化** — 印刷用インキ・溶剤などの化学物質の漏えいや火災に備え、緊急時対応訓練を定期的に実施します。

2.4 作業環境の改善と健康増進 Workplace & Health

- **有害要因のモニタリング** — 騒音・粉じん・有機溶剤などの作業環境測定を定期的に実施し、快適な作業空間を維持します。
- **無溶剤工程の拡大** — 無溶剤ラミネートおよび水性インキ印刷の適用を拡大し、従業員の有機溶剤へのばく露を根本から低減します。
- **役職員の健康管理** — 筋骨格系に負担のかかる作業の改善や定期健康診断の実施により、従業員の健康を守ります。

2.5 協力会社および来訪者の安全 Contractor Safety

- **協力会社の安全管理** — 当社事業所内で作業する協力会社の従業員にも、同じ安全基準と教育を適用します。
- **入退場管理** — 来訪者および外部作業者に安全ルールを案内し、保護具の着用を管理します。

03 安全衛生パフォーマンス指標の管理

無災害継続日数	事業所別の無災害継続日数 集計中
労働災害件数	年間の労働災害発生件数および災害率 集計中
安全教育受講率	法定安全衛生教育の受講率（%） 集計中
リスクアセスメント	年間実施回数および改善措置の完了率（%） 集計中
適用範囲	安山工場・龍仁工場・華城工場・ソウル事務所の全事業所

2026年9月22日

JuYoung PS株式会社

代表取締役 Kim Nam-hyeong・Go Young-gwang

本方針はJuYoung PS株式会社およびグループの全事業所に適用され、
当社ウェブサイトを通じてステークホルダーに公開します。
ISO 9001・ISO 14001・FSSC 22000・FSC® CoC・緑色技術認証（韓国）・緑色技術製品確認（韓国）・Inno-Biz

本書は韓国語原本の日本語訳です。内容に相違がある場合は、韓国語版が優先します。